

2019年10月17日

～中信美術館～

「石本 正 ー京の風土にいだかれてー」 を開催します

公益財団法人 中信美術奨励基金（理事長 白波瀬 誠・京都中央信用金庫 理事長）では、島根県浜田市立石正美術館のご協力を得て、「中信美術館」において「石本 正ー京の風土にいだかれてー」を開催しますのでお知らせいたします。

記

- 1. 展覧会名** 「石本 正 ー京の風土にいだかれてー」
- 2. 展覧会内容** 20歳の時に郷里・島根を離れ、京都で活躍した石本 正氏。以来75年間、京の風土を愛し生涯この地で制作を続けました。中信美術館で11回目となる本展では、来年の生誕100年に先駆けて、氏の代名詞ともいえる「舞妓」シリーズを中心に、画業の核となった京都ゆかりの作品を約35点展示いたします。
- 3. 会 期** 2019年11月1日（金）～12月13日（金）
午前10時から午後5時（入館は午後4時45分まで） 月曜日休館
- 4. 会 場** 「中信美術館」
京都市上京区下立売通油小路東入西大路町136番3
（京都府庁正門西約100メートル）
地下鉄/丸太町駅下車徒歩10分 市バス/堀川下立売下車徒歩2分
- 5. 入 場** 無料
- 6. 主催・協力等** 主催：公益財団法人 中信美術奨励基金
協力：島根県浜田市立石正美術館・京都中央信用金庫
協賛イベント：府庁界限 まちかどミュージアム

以上

☆本件に関するお問い合わせは、
京都中央信用金庫 On Your Side 事業部（Tel075-223-8385 FAX075-223-2563）
までお願い申し上げます。

(ご参考)

日本画家 石本 正 略歴(1920年~2015年)

1920年、島根県那賀郡岡見村(現浜田市三隅町岡見)生まれ。1940年、京都市立絵画専門学校(現京都市立芸術大学)に入学。復員後、第3回日展に「三人の少女」が初入選し、以後2年連続入選。1950年より活動の場を創造美術に求め、第3回創造美術展で「五条坂」・「踊子」が入選。1964年よりしばしば南欧へ旅行し、ロマネスクに傾倒。中世イタリアに取材した作品を多く発表。1971年に第3回日本芸術大賞、第21回芸術選奨文部大臣賞を受賞以後、全ての賞を辞退。そのすぐれた表現力は多くの作家に影響を与えてきた。

2001年には郷里の島根県浜田市に氏の作品を収蔵した「石正美術館」が誕生。

2015年9月26日ご逝去。享年95。